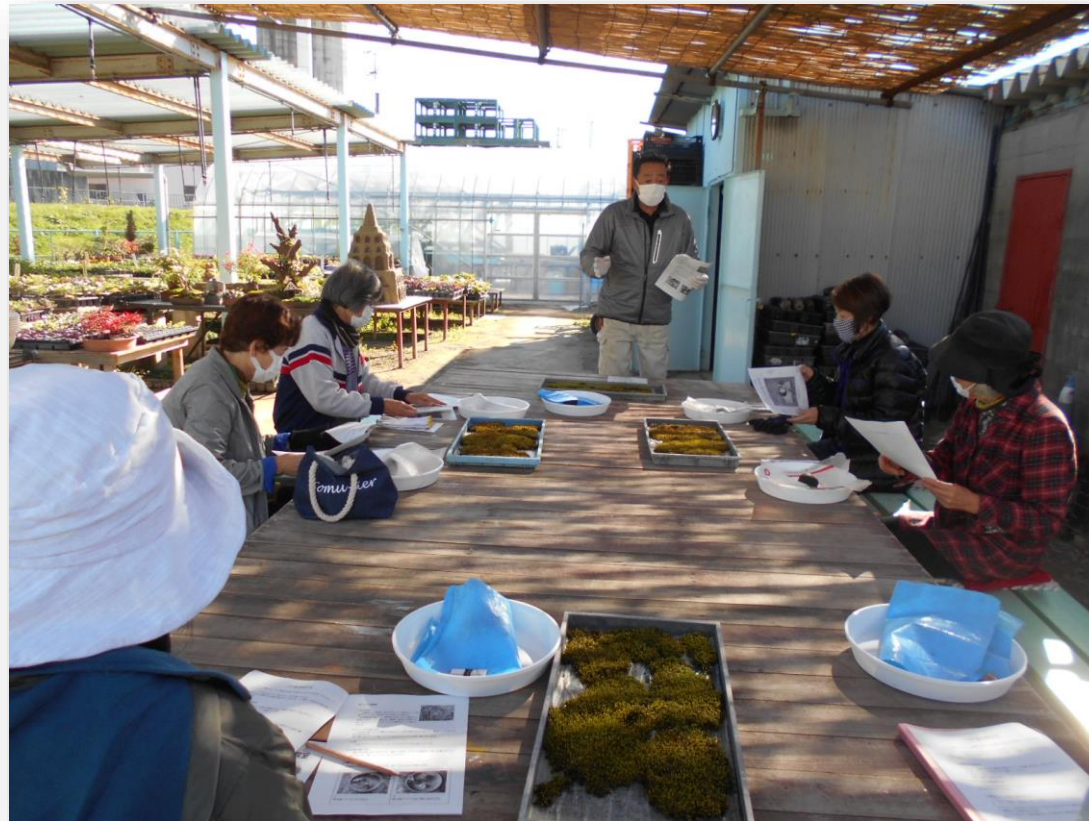


花と木の実践養成教室

令和2年11月24日（火）

苔玉づくりと秋の寄せ植え





ナンテン

リュウノヒゲ

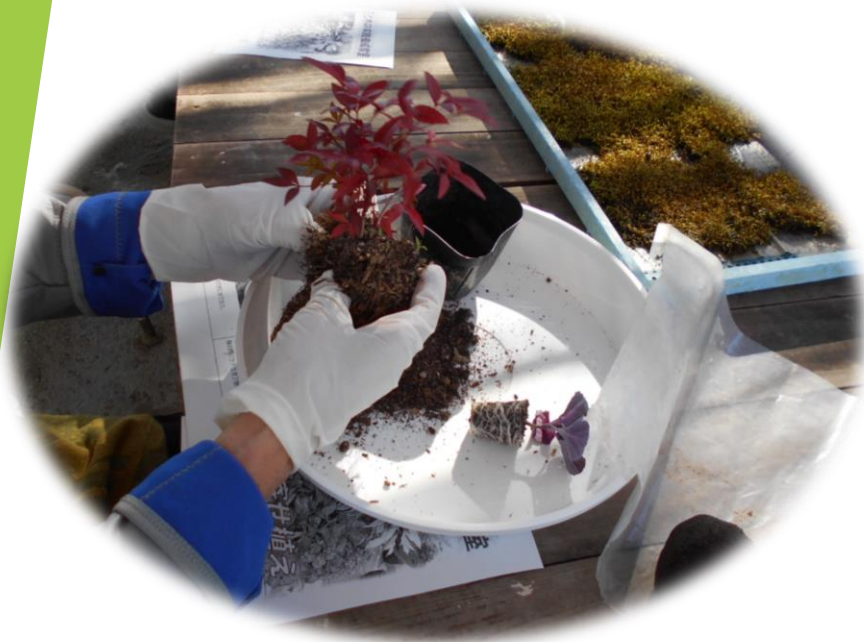


ハイゴケ

ハボタン



用土
(ケト土6:赤玉小粒3:水ゴケ1)



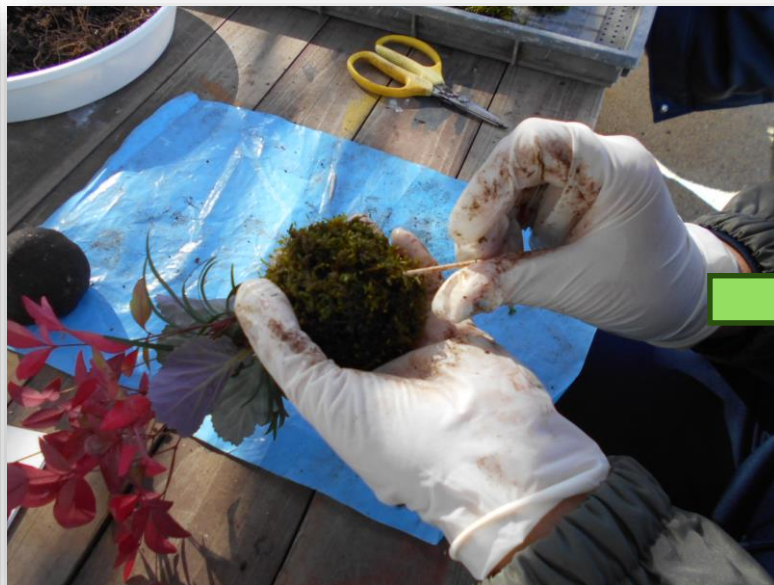
それぞれの植物をひとつに
束ねるために根鉢を崩します。





植物を合わせて配置が決まれば、用土で丸く包んで形を整えていきます。





形が整えば、苔を貼っていきます。
植込み材料の根元は、特にきれいに整えます。

苔を張り終えたら、糸を結んだ爪楊枝を底に刺して、苔がずれないように糸を巻いていきます。

苔玉の完成です！



秋の寄せ植えの花苗です！



ストック



クリサンセマム



ビオラ



シロタエギク



ハボタン



ヘデラ

寄せ植えのポイント

《植え付ける植物の選び方》

- 日光を好むのか、好まないのか？
- 乾燥を好むのか、湿気を好むのか？
- 比較的に開花時期や開花期間が合っているか？
- 植物の花色・葉色などの色彩や、大きさ（草丈）になるのか？

《具体的な植え方》

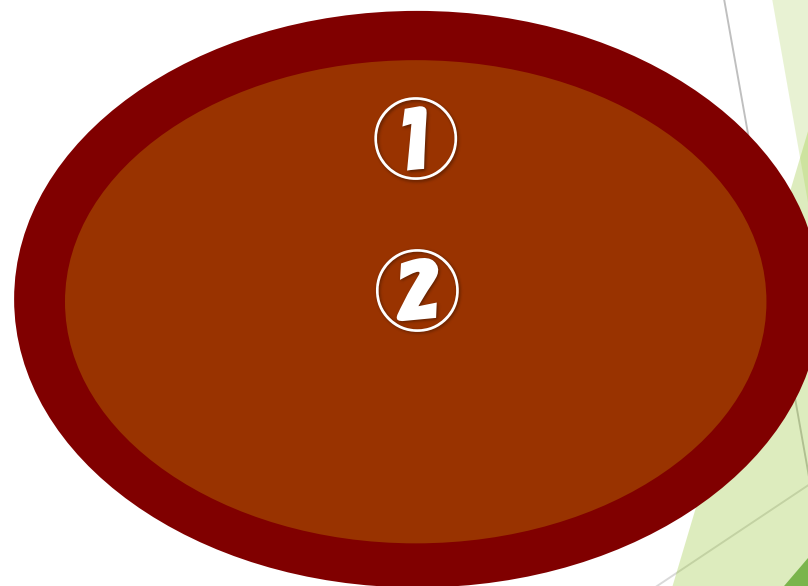
『三方見』＝鉢を一方から見ることを前提とした植え方で、低・中・高のバランスをつけて植える。

（右図①に高い植物を植える）

『四方見』＝鉢を四方から見る植え方で、鉢の真中に背の高い植物を植えて、周囲に低い植物を植える。

（右図②に高い植物を植える）

植木鉢を上から見た図
（番号は植え込み位置）



鑑賞する方向



仮置きしてイメージをつくれます。



ウォータースペースを2～3cm位取って、苗の高さを合わせます。



苗を安定させるために棒を突いて密着させます。





寄せ植えの完成です！